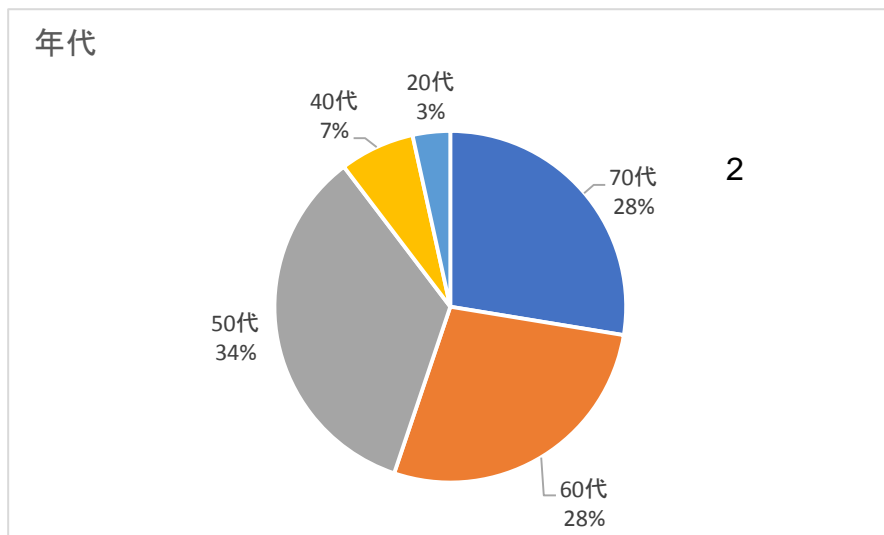
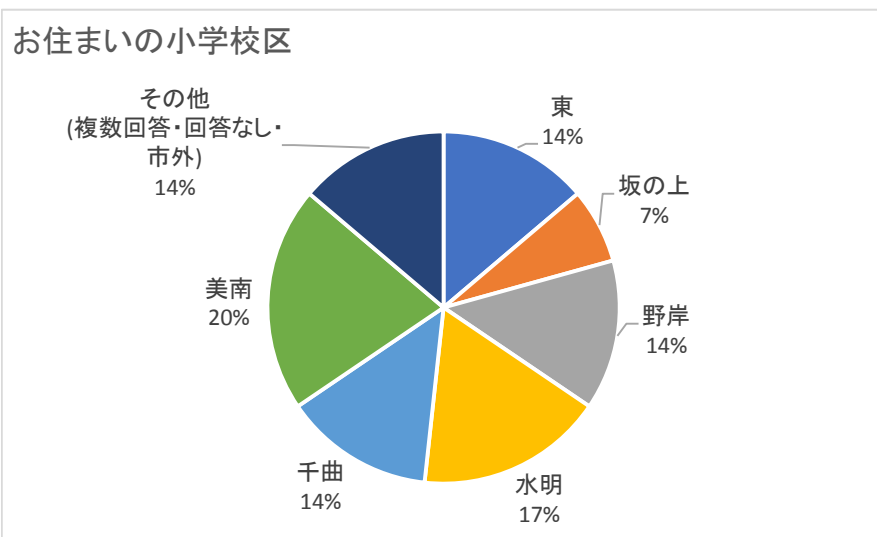


小学校再編・改築に関する答申報告会アンケートまとめ

参加者数 57
 回答者 29 回収率 51%

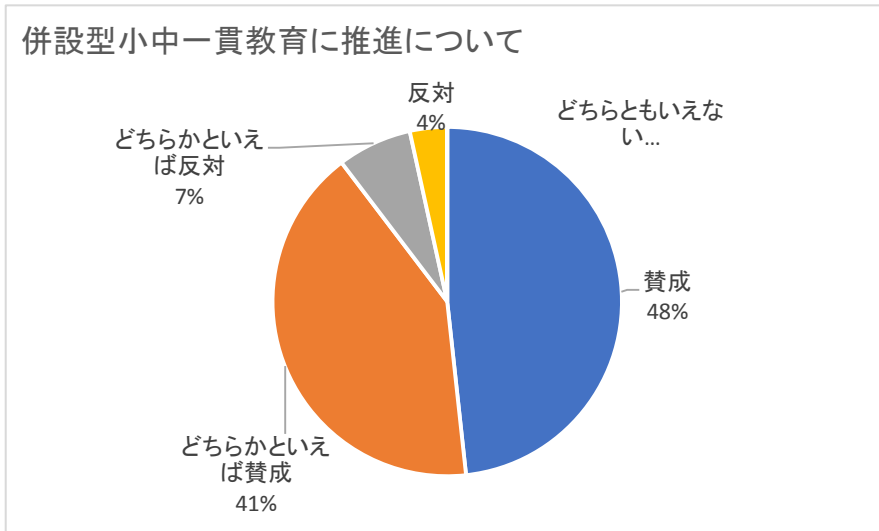


| 年齢 | 70代 | 60代 | 50代 | 40代 | 20代 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 合計 | 8 | 8 | 10 | 2 | 1 |



| 地区（小学校区） | 東 | 坂の上 | 野岸 | 水明 | 千曲 | 美南 | その他 (複数回答・回答なし・市外) |
|----------|---|-----|----|----|----|----|-----------------------|
| 合計 | 4 | 2 | 4 | 5 | 4 | 6 | 4 |

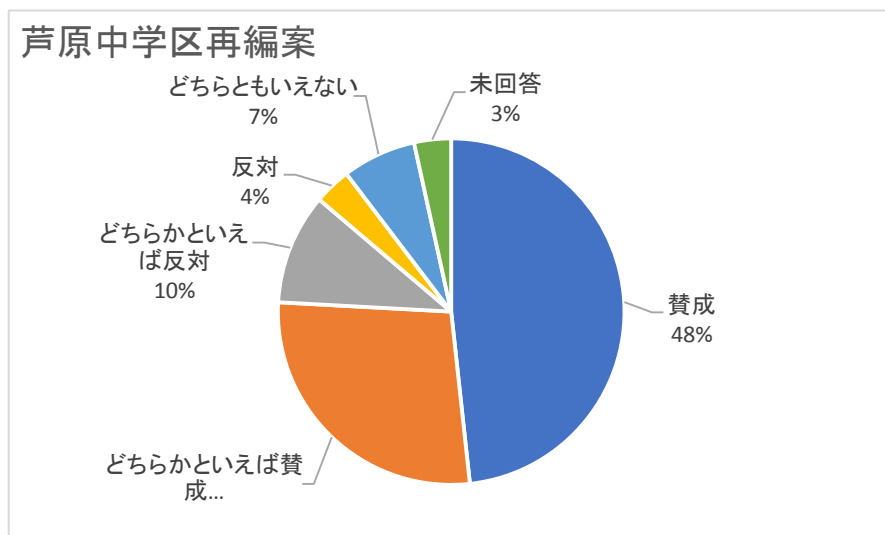
小学校再編・改築に関する答申報告会アンケートまとめ



| ①併設型小中一貫教育の推進 | 賛成 | どちらか といえ ば賛成 | どちらか といえ ば反対 | 反対 | どちらと もいえ ない |
|---------------|----|--------------------|--------------------|----|-------------------|
| 合計 | 14 | 12 | 2 | 1 | 0 |

| | |
|----------------|---|
| 賛成 | 小から中につながる一貫したカリキュラムが必要であるから（50代） 一貫教育のほうが方針が変わらなくていい（60代） 子どもにとって望ましい学校の姿として合理的だと考えます（50代） 将来の学校の行方が理解できたため（60代） |
| どちらかといえ ば賛成 | 人口減少からやむを得ない（70代） 義務教育期間（小中）とぎれることなく一貫した教育を行うことができる（50代） 将来を考えるといいと思う（50代） |
| どちらかとい うと反対 | 言うは易し、行うは難しで運用リスクが大きいと思うから（40代） （意見） 最高学年として、小6を体験せず、7年生になることは子どもの成長にとってどうなのかという声もある（40代） |
| 反対 | 小中一貫教育についての検討・分析がまだまだ不十分だと感じるから（60代） （意見） 小諸市の課題でもある登校拒否・不登校との関わりからも簡単には納得できない と思います（60代） |

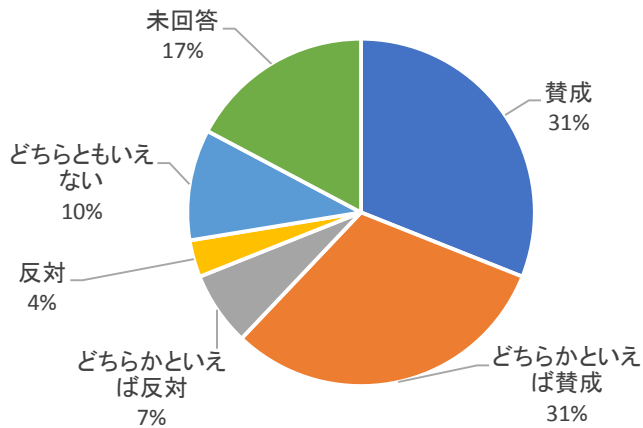
小学校再編・改築に関する答申報告会アンケートまとめ



| ②芦原中再編案 | 賛成 | どちらか といえ ば賛成 | どちらか といえ ば反対 | 反対 | どちらと もいえ ない | 未回答 |
|---------|----|--------------------|--------------------|----|-------------------|-----|
| 合計 | 14 | 8 | 3 | 1 | 2 | 1 |

| | |
|----------------|--|
| 賛成 | 児童数の減により一定規模を維持し安定した教員組織を維持する上で必要だから (50代) 望ましい学校の姿と整合性がある (50代) 将来の学校の行方が理解できたため (60代) |
| どちらかといえ ば賛成 | 人口減少からやむを得ない (70代) 人数が減少してしまうので仕方ないと思う (50代) 義務教育期間 (小中) とぎれることなく一貫した教育を行うことができる (50代) 仕方ない (50代) 人口減少からやむを得ない (70代) 通学区の表記が少し分かりづらかった (20代) 少子高齢化がここまで進んでしまった以上やむを得ないと考える (70代) |
| どちらかといえ ば反対 | 卒業生としてはなくなるのはさみしい (60代) |
| 反対 | 1学年40人以上、2~3学級以上という前提そのものに異論がある (60代) (意見) 1学年40人以上、2~3学級以上ということを根拠とする意味が伝わってこない。答申を読み込めていないので後日意見として述べたい (60代) |
| どちらともいえ ない | 仕方ない (50代) |

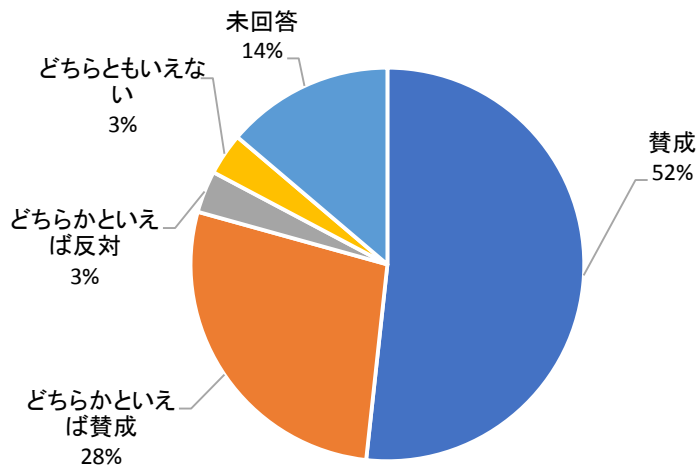
小諸東中学区再編案



| ③東中再編案 | 賛成 | どちらか といえば 賛成 | どちらか といえば 反対 | 反対 | どちらと もいえない | 未回答 |
|--------|----|--------------------|--------------------|----|---------------|-----|
| 合計 | 9 | 9 | 2 | 1 | 3 | 5 |

| | |
|----------------|---|
| 賛成 | 規模的には理想だと思う (50代) |
| どちらかといえ ば賛成 | 中長期的には2校だがさらに長期では1校にすべきと思うから (50代) |
| どちらかといえ ば反対 | 通学区の分け方が少し納得いかない (50代) (意見) 東小、野岸小の校舎をどこで考えているか自分の時は東中、子供たちは芦原中でした。現在はどちらでもいいとのことですが、また東中になると考えると校舎の位置により (小学校) 赤坂は芦中学区で良いと思いますが… (50代) |
| 反対 | (意見) さらにその先を考えれば今回1校に再編すべきでないか 今後児童数が増加する要因はないと思います (60代) |

小学校再編を速やかに進めることについて



| ④小学校の再編推進 | 賛成 | どちらか といえ ば賛成 | どちらか といえ ば反対 | 反対 | どちらと もいえ ない | 未回答 |
|-----------|----|--------------------|--------------------|----|-------------------|-----|
| 合計 | 15 | 8 | 1 | 0 | 1 | 4 |

| | |
|----------------|--|
| 賛成 | 課題と解決策がはっきりしているのでスピード感をもって進めるほど有効と考える (50代) 学びの体制を維持するためにも可能な限り早期に実現させる必要がある (50代) (意見) 学校校舎の耐用年数を考えれば今すべき (60代) 学校教育審議会委員の皆様の長期間の審議に感謝いたします (50代) 子どもたちがより良い環境の中でまなべるようにすることを第一に考えて (50代) |
| どちらかといえ ば賛成 | 人口減少からやむを得ない (70代) (意見) 3校→1校、3校→2校の統廃合するだけでも大変な苦勞を要する。日常の教育活動をしながらか進めていくことになる。速やかに進めたいのなら1年で計画し2年以内に完成しないと更にそれから一貫校のシステムを実施していくことになるもたもたしていると5~6年もかかることになり時代の動きに遅れる (70代) |

小学校再編・改築に関する答申報告会アンケートまとめ

| | |
|--------|--|
| 全体を通して | <ul style="list-style-type: none">・ 報告内容の組み立て、説明の進め方が計画的で大変わかり易い説得力あるH28～の再編基本計画が大きな意味を持つことも実感（60代）・ 学校は教育の場だけでなく、地域生活の拠点でもあります廃校の跡地（施設）について地域の拠点として災害時の避難場所や平時のイベント・防災訓練場所等活用を検討していただきたい小諸を愛する気持ちを養うため自然体験教育を推進していただきたい（70代）・ 少子高齢化はそれ自体が問題ではないと思いますそうなったときに少子高齢化にあった環境、システムができていないそのことが問題だと思っています10年後20年後さらにその先を見据えてしっかり準備していくことが大切だと思います（60代）・ 1私は統合型（施設一体型）の小中一貫校が小諸に2校できるのが望ましいと考えていた信州型の教育が実現できるだろうと期待していたのであるが…2併設型は現場の教職員にかなりの負担をかけることになるだろうアブハチとらぬにならぬようそれを懸念する3行政の課題市の生産年齢人口の増加、維持に全力をあげることである限界集落ならぬ消滅集落がでてしまいますよ（70代）・ 小中一貫校、良いと思いますが、同じ場所にあつての事ではないか（70代）・ コロナ後「スモールスケールのメリット」に大人たちが気づいた面があると思いますそうした視点が審議会で扱われず「集約」という諮問の方向性がそのまま答申化されてしまったことがよく分かったまた、事前or審議の過程で子ども（未来の市民）も保護者も前線に立つ教職員もカヤの外におかれていたらしいということにもやや驚き残念に思うこれからそうした声をいねいに拾い「気がついたら決まっていた」ではないかたちで小諸の学校の未来像が作り上げられていくことを期待します（40代） |
|--------|--|